

109 學年度第一學期 Eurasia 基金會國際講座

「アジア共同体：東アジア学の構築と変容」 (2)

議題：日本の伝統建築から見た日本文化

Eurasia 基金会国際講座の第6週は、本学日本語文学系方猷洲主任による「日本の伝統建築から見た日本文化」である。方主任は日本建築の簡単な歴史、アニメ・マンガの中の伝統的住宅、伝統建築のキーポイント、伝統建築の特色という四つの面から日本文化を検討した。

一、日本建築簡略史

史前時期（縄文・弥生時代の建築）：例）佐賀県吉野ヶ里遺跡

飛鳥時代（592-709）：例）奈良県法隆寺金堂。その西院伽藍は世界に現存する最古の木造建築群。

奈良時代（710-794）：例）奈良県東大寺内の正倉院は寺院と政府の財産を保管する倉庫だった。

平安時代（794-1185）：例）京都府平等院の鳳凰堂。平安時代に権勢を誇った藤原道長の別荘で、その子頼通が寺院に改めた。鳳凰像は一万円紙幣に、鳳凰堂は十円硬貨に用いられている。

鎌倉時代（1185-1333）：例）京都府三十三間堂。一間は1.8メートルで、江戸時代以前の三十三間堂は約59.4メートル。

室町時代（1336-1573）：例）山口県瑠璃光寺の五重塔。京都醍醐寺および奈良法隆寺の五重塔と並んで「日本三名塔」。

安土桃山時代（1568-1603）：例）兵庫県姫路城。雪白の城壁、反り返った軒から白鷺の飛翔を思わせ、「白鷺城」と讃えられる。時代劇『暴れん坊将軍』のロケ地。

江戸時代（1603-1867）：例）京都府桂離宮内は数寄屋風の建築を取りこむ。京都仁和寺金堂、「御室御所」ともいい、皇族が歴代の門跡を務めた。

明治・大正・昭和初期（1868-1945）：例）奈良県国立博物館。西洋風の建築で、主に仏教美術を展示。東京都迎賓館赤坂離宮は当時世界中を風靡したヨーロッパ風を採用し、さらに日本的伝統特色を取り入れた。

現代建築（1946-）：例）東京タワー。パリのエッフェル塔を模範として建てられた。高さ333メートル。神戸ポートタワーは世界で唯一のパイプ構造で双曲面の観光タワー。東京スカイツリーは高さ634メートルで、現在世界第二位の高

さの人工建築物。

二、日本のアニメ・マンガの中の伝統住宅

ちびまる子、クレヨンしんちゃん、ドラえもん、サザエさんの住宅。

三、日本の伝統建築（住宅）のキーポイント

「玄関」：「土間」と「床」は異なり、「土間」は外部からの延長で、「不浄」と見られている。和風住宅の「床」は高さがあり、「浄」の空間とされる。玄関は「不浄」から「浄」へ変わる中間にある空間。必ず下足しなければならない。

「たたみ」：寒冷な冬に室内の暖かさを保つ。一畳 1.62 平方メートル。東京ではやや小さく、1.53 平方メートル。畳は T 字型に敷かれる。葬儀や面積の広い部屋以外では、たたみは格子型に敷けない。

「縁側」：廊下と庭の間にある木板空間。「外廊」。日本のドラマによく登場する。日本人は夏は家族で涼んだり、飲食したり、友人と酒を飲んだりする。

「押入れ」：布団などを収納する空間。ドラえもんのベッド。

「鬼瓦」：屋根の四角に置かれた獣面瓦。邪気・禍除け。

「鳥居」：神社の建築の一つ。神のいる神域と人間の住む俗世をつなぐ通り道と言われ、「結界」の一種。明神系と神明系の鳥居に分かれる。前者は笠木の両端が少し反っていて、日本全国で最も目にする鳥居。後者は直線形、造形が単純で、天照大神を祀る神社はこの形式の鳥居。

四、日本の伝統建築（住宅）の特色

1. 外来文化の巧みな吸収。
2. 主に木材による建築。
3. 住宅構造は単純で、床、柱、屋根の三要素からなる。
4. 装飾は簡素で、顔料を塗らず、原色を保持する。
5. 陰影と明暗の超然美学。
6. わびさび。

(Web サイト:<https://Eurasia.pccu.edu.tw/faculty.php>)

(原稿:陳毓敏・日文系副教授)

(日本語訳:塚本善也・日文系副教授)